

男女共同参画学協会連絡会・第三回シンポジウム

21世紀の産業を拓く男女共同参画社会

日時：2005年10月7日（金）

場所：お茶の水女子大学・理学部3号館

（最寄駅）地下鉄 丸の内線茗荷谷駅、有楽町線護国寺駅

資料費：1,000円（学生200円）
定員：200名、当日参加も歓迎

プログラム

テーマ討論 10:00～12:00

「産業界における女性の研究者・技術者を増やすために」
オーガナイザー 森義仁氏（日本化学会）

全体会 13:00～17:30

主催者挨拶 村井眞二氏（日本化学会会長）
来賓挨拶 鈴木正人氏（日本経済団体連合会 常務理事）
丸山剛司氏（文部科学省 科学技術・学術政策局長）
荒木由季子氏（経済産業省 資源エネルギー庁新エネルギー対策課課長）
歓迎の辞 郷 通子氏（お茶の水女子大学学長）

ポスター展示
受付フロアにて

特別講演 13:25～14:55

長沼雅子氏（資生堂）「働き続けられる職場から、ともに働きやすい職場へ」
塩満典子氏（内閣府男女共同参画局）「科学技術分野における男女共同参画～行政の立場から」
小箱香椎子氏（日本女子大）「多様な理工系女性の育成 - 男女共同参画推進と大学の役割 - 」

休憩 14:55～15:10

パネル討論 15:10～16:30

「産・官・学・男・女 - 真の共同参画社会を目指して」
司会：井上祥平氏（東京理科大学）
パネリスト：浅川智恵子氏（日本IBM）、辻 篤子氏（朝日新聞）、
館 かおる氏（お茶の水女子大学 ジェンダー研究センター）

報告・ポスター賞発表・挨拶 16:30～17:40

連絡会活動報告 相馬芳枝委員長
新規加盟学協会会長挨拶
テーマ討論報告
ポスター賞の発表
次期幹事学会挨拶 花岡文雄氏（日本分子生物学会会長）
閉会挨拶 芹沢昭示氏（日本原子力学会会長）

懇親会
18:00～19:30
懇親会費：2,000円

主催：男女共同参画学協会連絡会 <http://annex.jsap.or.jp/renrakukai/>

後援：日本学術会議（申請中）、文部科学省

申込先・問合せ先：（社）日本化学会 男女共同参画係 電話 03-3292-6168 Email danjo@chemistry.or.jp

保育室：ご希望の方は上記にお問い合わせください。